文部科学省 地(知)の拠点

岩手県立大学 Iwate Prefectural University

目標
①地元就職率10%増(45%→55%)(155人増)
②雇用創出数16人以上(①の10%)
③事業協働機関満足度100%

事業全体版概要図

ふるさといわて創造プロジェクト

若者・女性の地域定着

Action 1-1 地域企業・団体の魅力向上
- 産学官連携の合同採用システム
- 大学間連携の企業見学＆交流会
- 企業・団体向け人材育成セミナー

Action 1-2 インターンシップの強化
- NPO連携によるインターンシップ運営体制の構築
- 域外者を対象とした実践型インターンシップ(オーダーメイド/体験型)

Action 1-3 地元大学進学率の向上
- 中学生・高校生向け大学生キャラバン
- 地元枠の創設、奨学金返還減免制度の創設
- 高校生向け進路発見プログラム

新産業＆雇用創出

Action 2-1 大学資源活用の産業創生
- 大学隣接インキュベーション/イノベーションセンターとの連携強化
- 新規産業クラスタ形成のための共同研究制度の新設

Action 2-2 地域特産品の販路拡大・ブランド化支援
- 産学官連携の地域特産品の首都圏・海外への販売展開支援
- 学生参加の商品開発・マーケティング活動支援

Action 2-3 大学の知を活用した地方創生支援・人材育成
- 地方創生実現への共同研究促進
- 自治体の地方創生総合戦略策定支援

三陸復興＆先導モデル創出

Action 3-1 なりわい・コミュニティの再生
- 学生・教員による被災地支援活動の継続
- まちづくり・コミュニティ再建支援

Action 3-2 被災地先導モデル創出
- 大学サテライトを活用した連携プラットフォーム
- 企業CSV活動と連携した復興支援・地域創生活動

Action 3-3 被災地の産業振興支援
- 新たな農林水産業ビジネス化支援
- 被災地体験型の観光ビジネス支援

Action 3-4 復興人材の育成
- 起業支援ネットワーク構築
- 地域特性を活かした観光人材の育成
- 水産高度化人材(水産プロモーター)の育成

(東京海洋大学・横浜国立大学・首都大学東京・北里大学・慶應義塾大学)

地域が求める人材像と能力
- いわてを知り、理解する(情報収集力、理解力)
- いわてを説明する(発信力)
- いわてをつなぐ(コミュニケーション力、組織力、実践力)
- いわての未来を創造する(課題解決力、企画力、行動力、創造力)

起業家人材育成

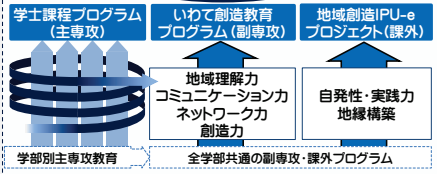
Action 4-1 地域リーダーとの協創体験
- 地域課題に挑むリーダーのもとに学生を派遣

Action 4-2 新事業への挑戦を支援
- 模擬会社経営、起業家育成道場等

- ◆ 学部改組と教育カリキュラム改革
- ◆ 高度ジェネラリストの育成
- ◆ 三陸復興・地域創生推進機構の設置
- ◆ 地域連携による教育・研究拠点の設置
- ◆ COCの取組の深化

研究の力で「つなぐ」
- ◆ **地方創生支援チーム**による自治体の地方創生総合戦略の策定・取組みへの組織的な支援
- ◆ 地域提案型、教員提案型地域協働研究
- ◆ i-MOSと滝沢市IPUイノベーションセンターとの**連携**によるイノベーションパーク構想の実現

教育の力で「つなぐ」



- ◆ 主専攻の専門領域を活かした学部横断型副専攻**「いわて創造教育プログラム」**の設置
- ◆ 県内各地での泊り込みのフィールドワークを通じて地域の現状と課題を学ぶ**「いわて創造学習」**科目

学生の力で「つなぐ」
- ◆ 上位年次の学生の企画力・実践力を活用した**学年混成型授業科目**
- ◆ **学生の地域企業商品開発・マーケティング活動**への参加
- ◆ 学生の**地域コミュニティ活動、復興支援活動**の参加を積極的に支援

いわて創造人材の育成

地域志向教育の充実
- 地域力を活用したアクティブ・ラーニング導入拡大
- 地域中核人材を活用したキャリア教育推進

課外活動による自発性・実践力醸成
- 地域をフィールドとした課題解決型学習(地域創造IPU-eプロ)

COC大学 杏林大学 地(知)の拠点
COC+大学 岩手大学 地(知)の拠点
岩手県立大学盛岡短期大学部
COC大学 岩手県立大学 地(知)の拠点
岩手県立大学宮古短期大学部
富士大学
盛岡大学
一関工業高等専門学校